

フリーステッチングニードルで作る シロツメクサとクローバーのブローチ

※フリーステッチングニードルの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。



デザイン／米永 真由美

<使用道具>

57-413
フリーステッチングニードル
<https://clover.co.jp/products/57413>



57-419
フリーステッチング針先
<6本取>
<https://clover.co.jp/products/57419>



57-406
フリーステッチングフープ
<12cm>
<https://clover.co.jp/products/57406>



57-408
フリーステッチングスタンド
<12・18cm>
<https://clover.co.jp/products/57408>



57-769 パンチニードル用ボンド
24-140 クロバーNewチョコピー
片面<グレー>
21-082 トレーサー<ツイン>
36-666 カットワークはさみ115
18-018 めい針「絆」
普通地用 短針8

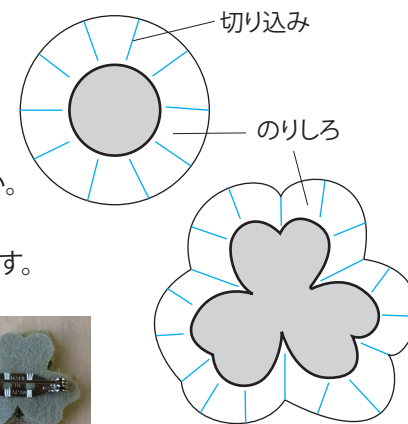
<材料>

生地 薄黄緑 20cm角
57-212 ダーニング糸<ベージュ系>
<https://clover.co.jp/products/57212>
25番刺しゅう糸 緑、黄緑
刺しゅう用メタリック糸 ゴールド、シルバー
(DMCディアマントD3821、D168)
フェルト 3cm角、2cm角 各1枚
ブローチピン(20mm)…クローバー用
(15mm)…シロツメクサ用
各1個

手縫い糸

<作り方>

- ①チョコピーとトレーサーを使って生地に図案を写し、生地をフリーステッチングフープに張ります。
- ②図案の指示通りにフリーステッチングニードルで刺しゅうします。
- ③生地をフープから外し、のりしろを5mm程度残して生地をカットします。
- ④のりしろに3~5mm間隔で切り込みを入れ、裏側に折ってボンドでとめます。切り込みを入れるときはステッチした部分をカットしないように気を付けてください。
- ⑤フェルトを実物大型紙を使ってカットします。
④の裏側にあてて、表から見た時にフェルトが見えてしまう部分があればカットします。
- ⑥⑤にブローチピンを縫い付け、④の裏側にボンドで貼って完成です。



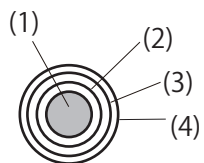
のりしろを裏側に折って
ボンドでとめる



ブローチピンを縫い付けた
フェルトをボンドで貼る

<実物大図案>

【シロツメクサ】

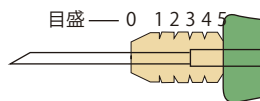


【シロツメクサの刺し方】

- 全て6本取の針先で刺します。
- (1)~(4)の順番で刺してください。

※表記について

- 目盛
- 使用糸:本数
- ステッチの種類

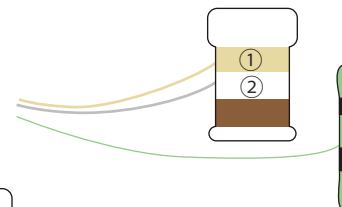


(1)

- 目盛:1
- ダーニング糸:2本、25番刺しゅう糸:1本の3本取※1
- ループステッチで刺し埋める

※1

ダーニング糸<ベージュ系>の①と②の色と、25番刺しゅう糸の黄緑1本の3本取にして使います。



(2)・(3)・(4)

- 目盛:1
- ダーニング糸:3本取※2
- ループステッチ

※2

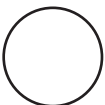
ダーニング糸<ベージュ系>の①の色を1本、②の色を2本の3本取にして使います。



<実物大型紙>

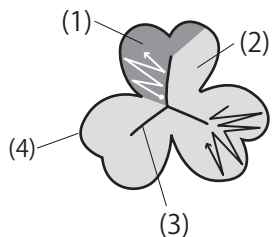
【シロツメクサ】

フェルト
1枚



<実物大図案>

【クローバー】



【クローバーの刺し方】

- 全て3本取の針先で刺します。
- 目盛は3~5の刺しやすいところに設定してください。
- (1)~(4)の順番で刺してください。

(1)

- 25番刺しゅう糸(緑):3本取
- サテンステッチ風で埋める

(2)

- 25番刺しゅう糸(黄緑):3本取
- サテンステッチ風で埋める

(3)

- 刺しゅう用ラメ糸(ゴールド):1本取
- バックステッチ風※3

※3

左図のように、一筆書きの要領で刺します



(4)

- 刺しゅう用ラメ糸(シルバー):1本取
- バックステッチ風

<実物大型紙>

【クローバー】

フェルト
1枚



クローバー株式会社

フリーステッチングニードルで作る シロツメクサとクローバーのプローチ 2-2